

2020年  
第1回

元気とやま地域サポート人材育成研修

テーマ「コロナ後の世界と地域振興」

7月29日 水 13:30-15:30

会場：富山県建設会館4階 大会議室 富山市安住町3-14

第1部 リモートによる講演

13:35~14:20

コロナ以後、地方暮らしは増加するのではないかとの予測がされています。首都圏と地方の状況を熟知する嵩氏に、コロナ後の地域振興のヒントをお話しいたします。

講師：嵩 和雄氏

(NPO法人ふるさと回帰支援センター副事務局長)

<プロフィール>新潟県生まれ、東京都育ち。東洋大学法学部卒業、同大学大学院工学研究科博士後期課程単位取得退学。2001年熊本県小国町に研究のため移住。(財)阿蘇地域振興デザインセンター研究員を経て、(財)学びやの里研究員として勤務。農村交流による農山村活性化の研究の傍ら、九州ツーリズム大学事務局、体験教育旅行、廃線跡活用プロジェクト等のまちづくりにかかわる。2009年より現職。



第2部 パネルディスカッション

14:30~15:15

パネリスト (リモート参加)：嵩 和雄氏

パネリスト (リモート参加)：明石 あおい氏

(株式会社ワールドリーデザイン代表取締役)

京都市生まれ。5才で父の故郷・富山市へ移り住み、大学進学を機に上京。卒業後、全国のみちづくりに携わる。2010年富山にUターンし、初代富山県定住コンシェルジュに就任。2011年にデザインとまちづくりの会社「ワールドリー・デザイン」を創業。地域活性化のための戦略づくりや、情報発信のためのパンフレットづくり等を行う。



パネリスト (会場参加)：平沢 義孝氏

(NPO法人こば 事務局長)

2009年3月の小羽小学校閉校に際し、地域住民が木造校舎を活かした事業を展開する運営母体として、「NPO 法人こば」を設立。地区の行事に協力するとともに、木造校舎や小羽地区の自然や文化を活かした様々な事業を展開。県外からのIターン住民も中心となって活動する地域活性化・里山再生のモデルケースとなっている。



コーディネーター (会場参加)：長崎喜一

(NPO法人グリーンツーリズムとやま理事長)

対象者 地域協議会等地域運営組織・NPO職員、地域おこし協力隊、行政職員等 (20名程度)  
参加費 無料  
主催 NPO法人グリーンツーリズムとやま (富山県委託事業)



### 研修会開催にあたって

研修会場では、三密を避け、定期的な換気を行うなど、十分な感染症対策を行います。また参加にあたって皆様には以下の注意事項をお守りいただきますようお願い致します。

- \* マスク着用、および咳エチケットや手洗の徹底(手指のアルコール消毒を会場に設置)
- \* 開催日より14日以内での発熱症状、風邪など体調がすぐれない方、又警戒地への渡航歴がある方、もしくは渡航歴をお持ちの方と接触された方の参加はお控え願います。
- \* 会場へ移動の際にも、感染対策をお取りいただくようお願い致します。

## 7/29 元気とやま地域サポート人材育成研修 参加申込書

締切：7月17日(金)

FAX : 076-482-3635 / e-mail : info@gt-toyama.net

お名前：

所属：

活動地域：

当日連絡のつく電話番号：

FAX

メールアドレス：

※参加申込に当たっては、上記必要事項が記載されたメールをお送りいただいても構いません

### 会場案内

富山県建設会館4F大会議室（富山市安住町3-14）

